

謹啓、秋冷の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今回は心温まる義援金をお寄せいただき、福島県民を代表して心から御礼申し上げます。

お寄せいただいた義援金は、県内で被災された方々の一日も早い生活再建に役立てていただけるよう、公平にお届けいたします。

未曾有の大震災から5年半が経過いたしました。

おかげさまで、様々な支援の手に支えられながら、福島県は立ち上がり、最新の管理技術を導入した復興牧場の稼働や、はやぶさ2を支える当県の技術など、その努力は着実に実を結んでおります。

震災を乗り越えて、新しい福島の誇り「ふくしまプライド。」を創り上げ、将来世代に誇りを持って引き継ぐことのできる魅力ある福島を、県民そして福島県に心を寄せる全ての方々と手を携えて創造してまいります。

「自分の夢や目標に向かって挑戦を続ければ、必ず未来を切り拓くことができます。

未来のかたちを描くのは、私たちです。

新しいステージへ自らの足で大きく踏み出し、愛するふるさとふくしまの未来をともに創っていきましょう。」

(平成28年3月11日「ふくしまの未来へ2016」より)

今後とも当県の復興に御理解と御支援をお願いいたします。

このたびの温かい御厚情に対し、略儀ながら書中をもって御礼申し上げますとともに、皆様のますますの御発展をお祈り申し上げます。

敬 白

平成28年10月

黒船室内管弦楽団 代表者 様

福島県知事 内堀雅雄